

## 医療制度改革と IT～安心安全な医療・地域再生～

東京大学政策ビジョン研究センター 秋山昌範

問題：医療提供側と患者・国民間の信頼回復、地方での医師不足の解消、医療安全、効率化

対策：ヒト・モノ・カネ・情報をマネジメントするシステム（ERP）を導入し、医療安全・質の保証、医師配置の最適化を達成し、生産性を向上させる

機能：

- 1) IT による診療支援、医療安全、SCM（物流・トレーサビリティ・共同購入）
- 2) 地域連携（特定機能病院・急性期病院・療養型病床施設・介護施設・老健施設・特養施設・訪問看護・在宅医療）
- 3) 医師不足解消（患者と医師のマッチングによる最適化）
- 4) 若手医師のキャリアパス保証
- 5) コホート研究による臨床研究と創薬研究
- 6) 医療の原価計算（活動基準原価計算：ABC）とレセプト情報のシミュレーション
- 7) 住民サービス  
カルテ閲覧、健康相談、セカンドオピニオン、第三者評価

他

広報：TV・新聞・インターネット等のメディアを利用して、県民と連携を図る

方法：全数を把握する仕組みの導入

- 1) 新規・または更新施設  
ERP 型の電子カルテの新規導入
- 2) 現状のシステムを継続する施設  
センサー型のシステム<sup>i</sup>を追加導入し POS の仕組みを導入

---

i

センサー型のシステム：検体検査機器、ME 機器や画像診断機器など、オリジナル情報がデジタルデータの場合に、セキュアな通信路を確保したうえで、インターネットを介し、データセンターにデータを集積する仕組み